

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名： 防犯・交通安全課
担当名： 総務・交通安全担当
内線： 2960 (単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P35	県民総ぐるみ交通安全推進事業費	一般会計	総務費	県民費	交通安全対策費	彩の国交通安全県民運動推進事業費
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	交通安全対策基本法	針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール
				分野施策	0202 交通安全対策の推進	SDGsターゲット
1 事業概要	5 事業説明					
市町村や民間企業、交通関係団体等と埼玉県交通安全対策協議会を中心に連携し、春・秋の全国交通安全運動及び夏・冬の交通事故防止運動をはじめとした、県民総ぐるみの交通安全啓発活動を推進することにより、県民一人一人の交通安全意識の醸成を促し、安心・安全な交通環境を確保を図る。	(1) 事業内容					
ア 交通安全運動の推進事業 経費節減による減額	ア 交通安全運動の推進事業 2,460千円→2,097千円 春・秋の全国交通安全運動及び夏・冬の交通事故防止運動を実施する。					
エ 交通事故防止対策推進事業 経費節減による減額	イ 交通安全対策協議会活性化助成費 2,480千円 埼玉県交通安全対策協議会(会長：知事、国・市町村等160機関・団体が参加)の活動に対する補助を行う。 ウ 交通事故防止緊急対策事業 2,387千円 交通事故の多発を食い止めるため、市町村や関係機関等と連携した交通安全対策を行う。 エ 交通事故防止対策推進事業 782千円→0千円 総合的な交通安全対策を推進するため県内に設置された屋外広告物を活用した広報活動を行う。 オ 交通事故相談広報事業(案内チラシの作成) 40千円 カ 交通事故相談の充実強化事業(相談業務用書籍代) 20千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	(2) 事業計画					
3 地方財政措置の状況 なし	ア 春・秋の全国交通安全運動の実施(4月、9月)、夏・冬の事故防止運動の実施(7月、12月) イ 埼玉県交通安全対策協議会の事業実施のため補助金交付(4月) ウ 交通事故防止緊急対策の実施(随時) エ 県内幹線道路等に設置の屋外広告物の掲出による交通安全等啓発(通年) オ 交通事故相談所の業務について案内チラシを作成し広報(通年) カ 交通事故相談業務の適切な対応に資する判例集やハンドブック等の整備(通年)					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.8人=36,100千円	(3) 事業効果					
	関係団体等と連携し、県民総ぐるみで各季の交通安全運動をはじめとした交通安全啓発活動を推進することにより交通事故の防止を図る。 【活動指標(アウトプット)】 市町村や県警察、関係機関、団体と連携し県ぐるみの交通安全運動の実施4回 【成果指標(アウトカム)】 交通安全の啓発人数19万人、令和8年までに交通事故死者数96人					
	(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況					
	埼玉県交通安全対策協議会、市町村、民間企業、交通関係団体等と連携し、交通事故防止対策を推進する。					
	(5) 補正予算の概要					
	ア・エ 経費節減による減額					
予算額		財 源 内 訳				
						一般財源
決定額	△1,145					△1,145
現計額	8,169					8,169
						補正後の 予算額
						7,024

事業内訳書

事業名	県民総ぐるみ交通安全推進事業費		
単位事業名	交通安全運動の推進事業	予算額	△ 363千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△363	—	
合計	△363	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△363	—	経費節減による減額
合計	△363	—	

単位事業名	交通事故防止対策推進事業	予算額	△ 782千円
-------	--------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△782	—	
合計	△782	—	

単位事業名	交通事故防止対策推進事業	予算額	△ 782千円
-------	--------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△182	—	経費節減による減額
委託料	△600	—	経費節減による減額
合計	△782	—	